

1.長崎県-①.長崎市八郎岳

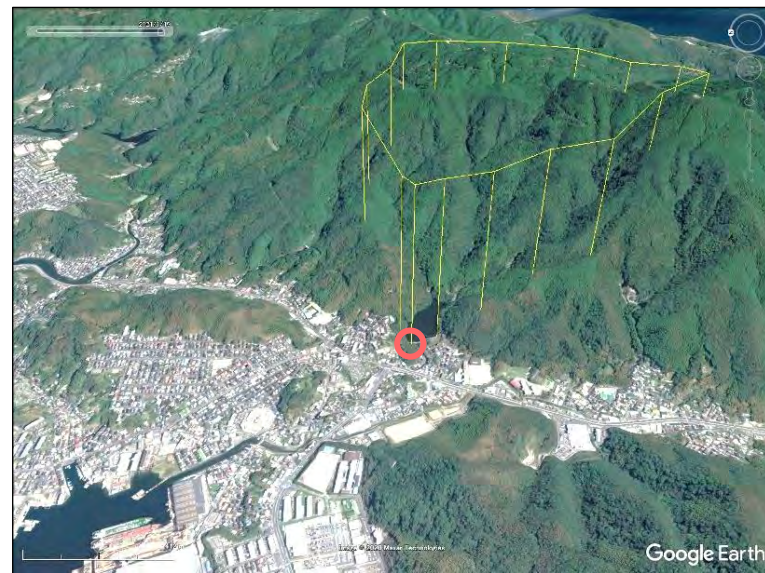
(1) 概要



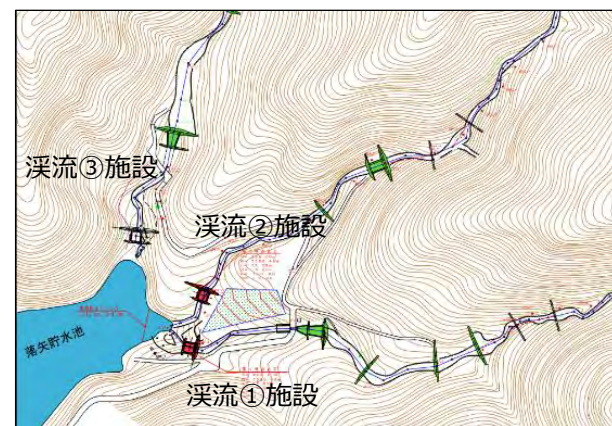
施工地の位置図

水源流域地域保全事業にて平成19年度に2基、平成21年度に1基の水質保全施設として濁水防止工が施工された。集水面積165.4haの落矢貯水池に流下する3溪流の出口に設置されており、貯水池等保全タイプの濁水移動域における透過型施設に区分した。

本貯水池は、長崎市内であるが、西部の半島に位置する香焼町的生活用水水源として管理・活用されている。なお、集水面積は溪流①施設は53.6ha、溪流②施設は64.4ha、溪流③施設は37.6haである。



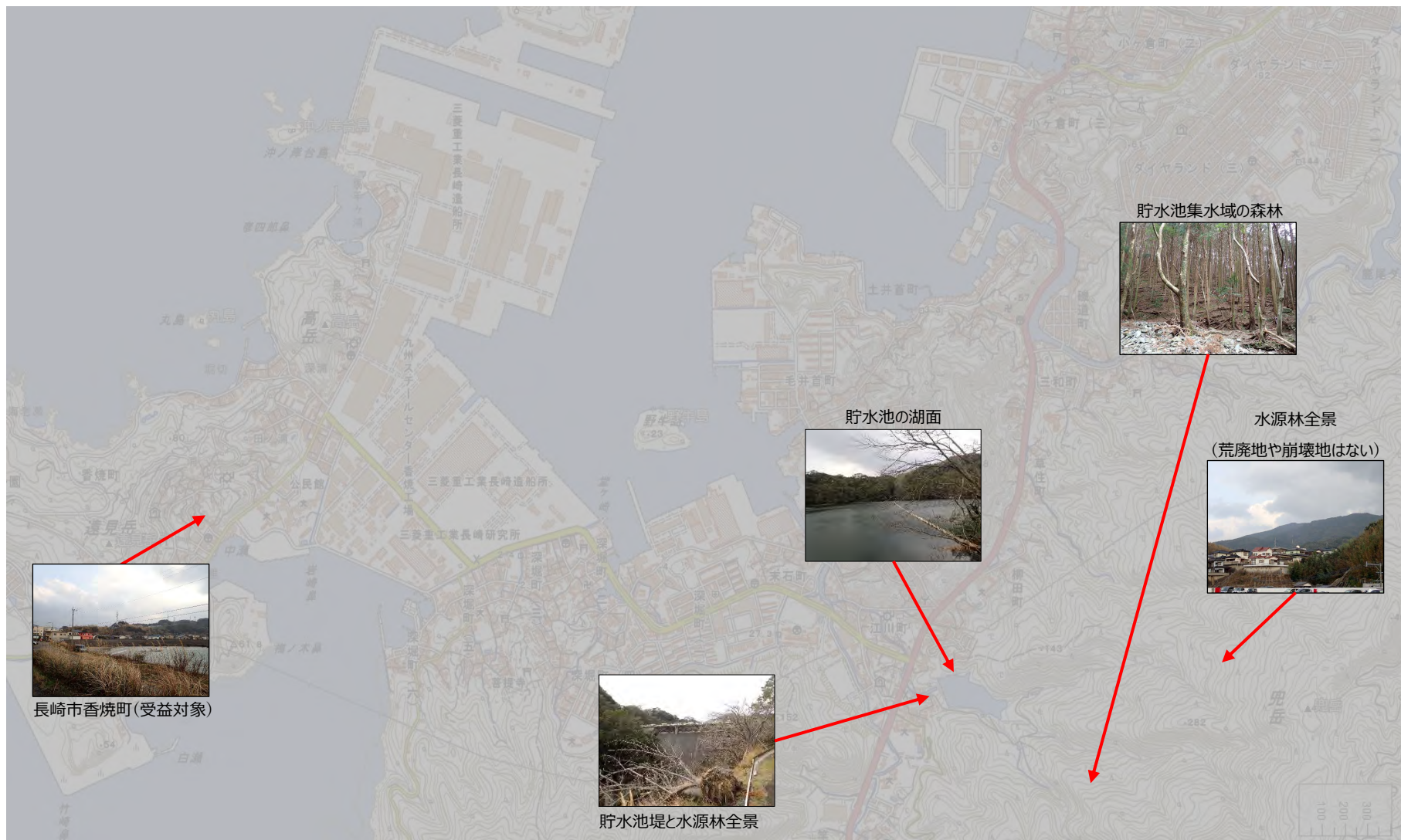
集水域の鳥瞰イメージ



平面図

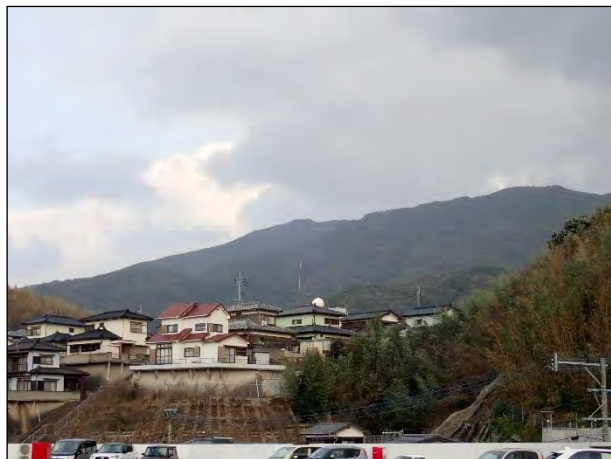
1.長崎県-①.長崎市八郎岳

(2)-2 保全対象・森林状況



1.長崎県-①.長崎市八郎岳

(2)-1 保全対象・森林状況



八郎岳遠景



落矢貯水池の堤体



落矢貯水池 香焼町の水道水源



水道受益対象の長崎市香焼町

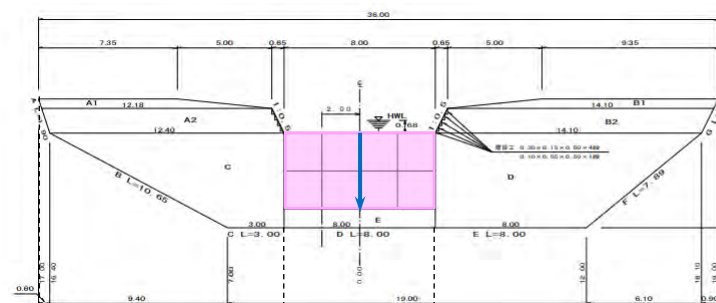


貯水池の水源森林

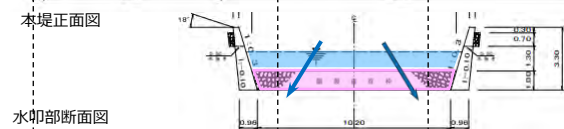


上流部は荒廃溪流で治山施設が配置されている

(3)-1 施工当時の状況

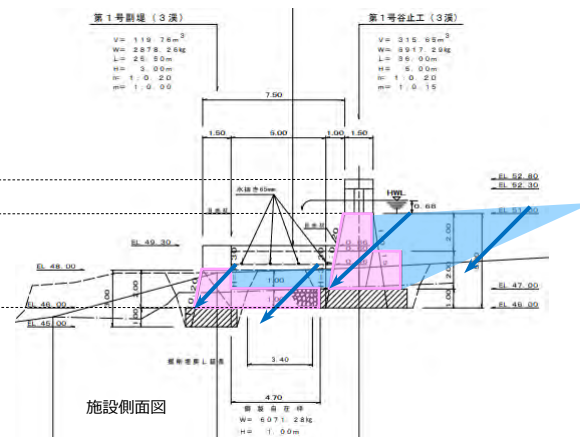


本堤正面図



水卵部断面図

本堤側面図



施設側面図

← 流下・浸透方向

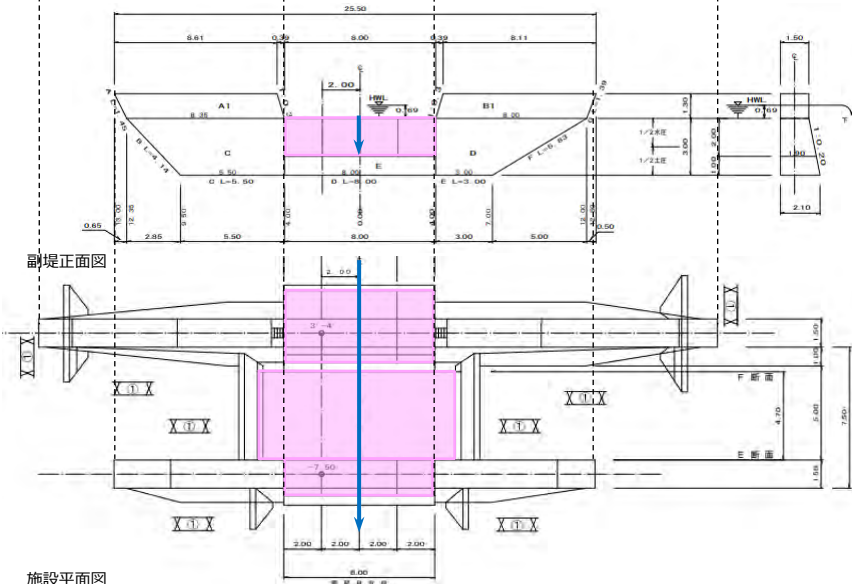
透過部(鋼製棒)

■ 洪水時・目詰まり時湛水部

溪流①～③の透過型施設はほぼ同じ構造のため、溪流③施設を代表して表示する。

放水路断面と水叩部、副堤の放水路断面図を鋼製枠とし、透過性を確保して流水と、流木や土砂を分離する構造となっている。

水叩及び副堤の目詰まり後は、水叩きに湛水するため、沈砂機能が期待される。



施設平面図

1.長崎県-①.長崎市八郎岳

(3)-2 施工当時の状況



溪流①施設 下流から本流



溪流①施設 上流右岸から下流左岸



溪流①施設 左岸から水叩部



溪流②施設 下流左岸から上流



溪流②施設 上流左岸から下流右岸



溪流②施設 左岸から右岸